

平成27年度 第4回
九州地方整備局 事業評価監視委員会

事後評価

国道208号
たまな
玉名バイパス



① 事業完了後5年以内の事業

② 審議結果を踏まえ、事後評価の実施主体が改めて事後評価を行う必要があると判断した事業

1. 目的・事業概要・これまでの経緯

◆目的

- ・国道208号玉名バイパスは、玉名市街地及び周辺地域の**交通混雑の緩和**や**交通安全性の向上**等を目的とした事業。

◆事業概要

- ・本事業は、昭和49年度に事業化し、平成22年度に暫定2車線で開通している。

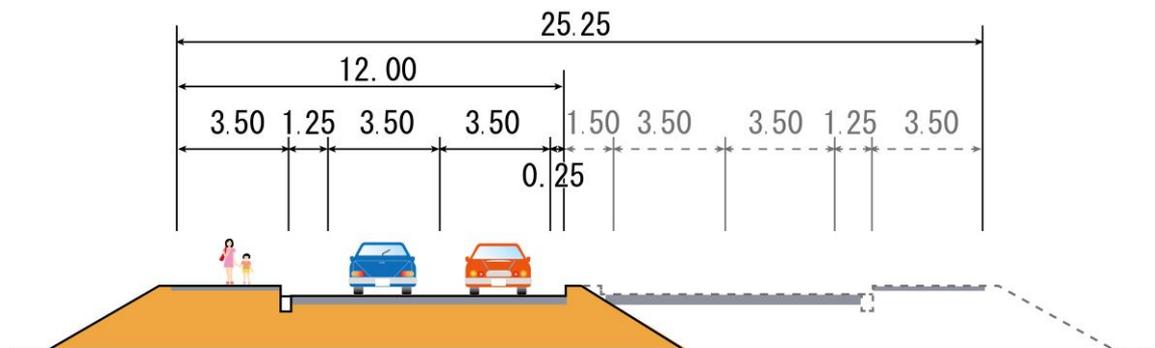
計画延長等	L=8.5km (第3種第2級, 設計速度60km/h)
幅員	W=12.00m(2車線) W=25.25m(計画4車線)

▼事業経緯

昭和49年度	事業化
昭和57年度	都市計画決定(S57.7.29)
昭和61年度	用地買収着手
平成元年度	工事着手
平成6年度	L=1.0km(2/4)開通 (玉名市玉名～玉名市立願寺)
平成14年度	L=1.3km(2/4)開通 (玉名市河崎～玉名市玉名)
平成19年度	L=2.0km(2/4)開通 (玉名市寺田～玉名市河崎)
平成22年度	L=4.2km(2/4)開通 (玉名市立願寺～玉名市岱明町開田)



▲ 路線概要図

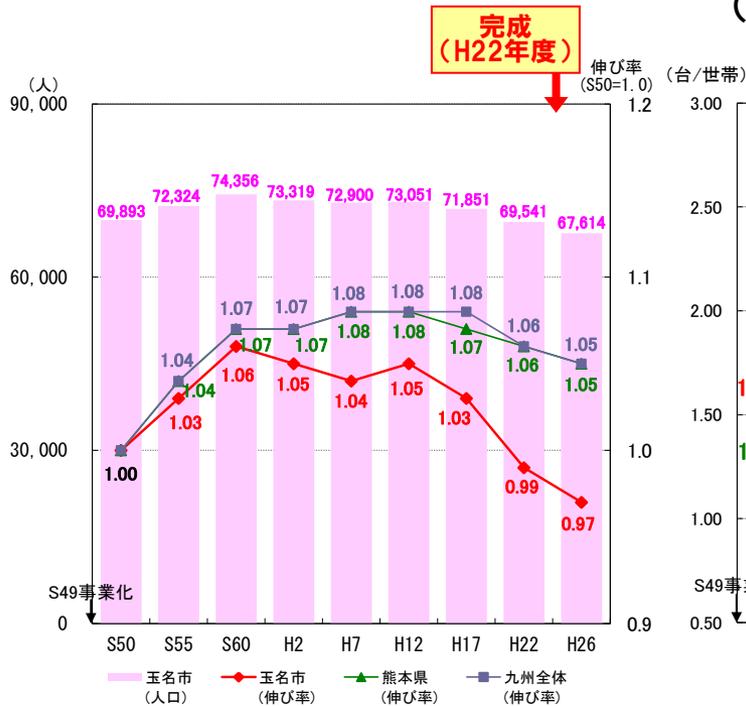


▲ 標準断面図

2. 社会経済情勢等の変化

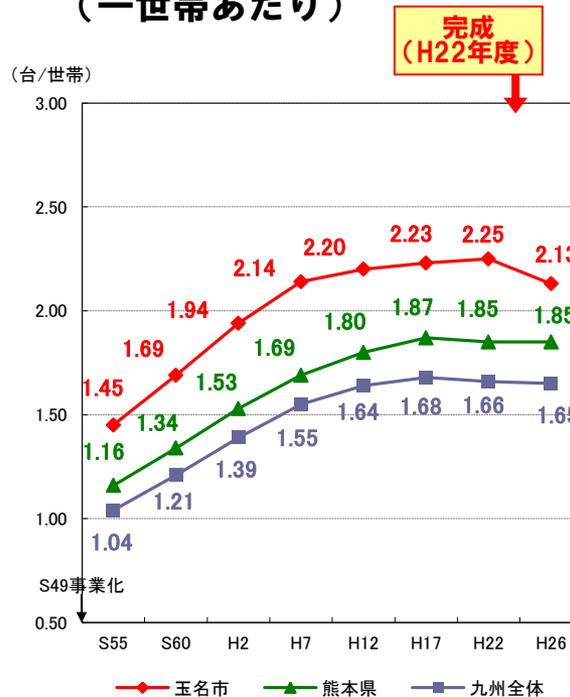
- 玉名市の人口は減少傾向にあるが、一世帯あたりの自動車保有台数は県平均・九州全体よりも高い状況。
- 国道208号の交通量は増加傾向にある。

■人口の推移



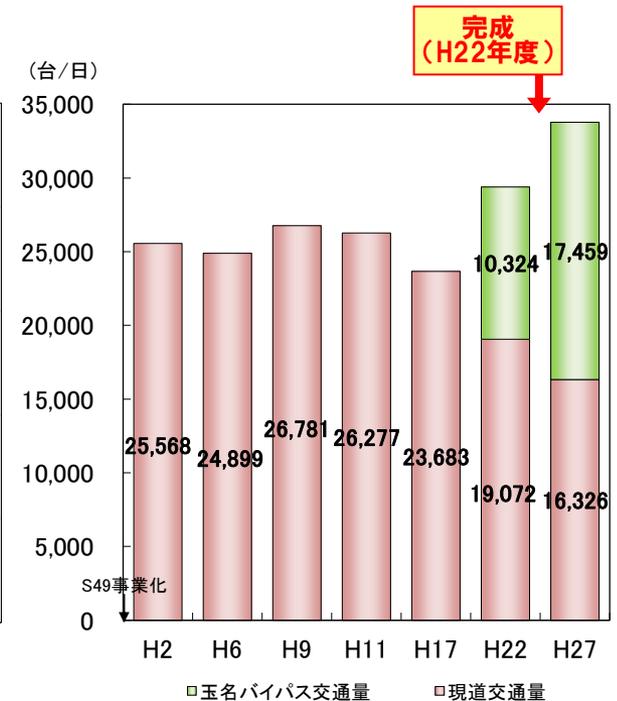
資料：S55～H22:国勢調査
H26:熊本県の人口と世帯数，九州各県推計人口

■自動車保有台数の推移 (一世帯あたり)



資料：S60～H26:自動車保有車両数、軽自動車車両数
H12～H22:国勢調査
H26:熊本県の人口と世帯数，九州各県推計人口

■交通量の推移

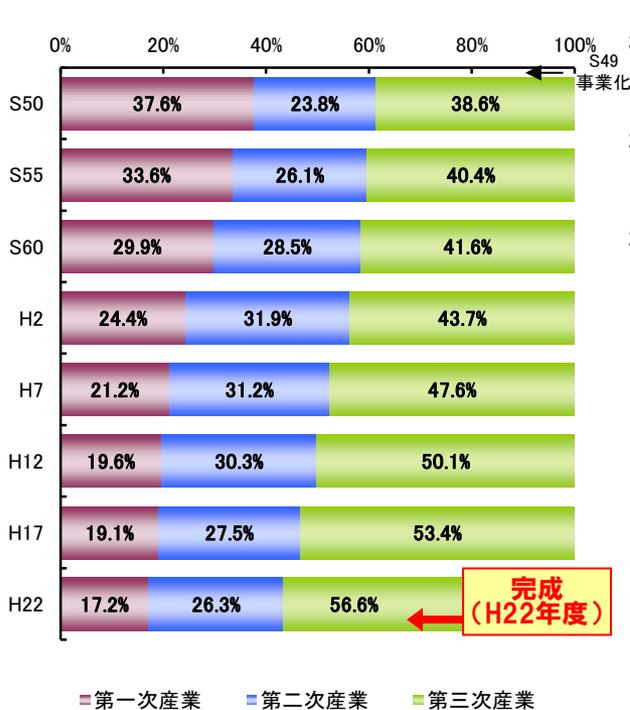


資料：H2～H22:道路交通センサス
H27:交通量調査結果(H27. 11. 25)
※地点名称：玉名市繁根木

2. 社会経済情勢等の変化

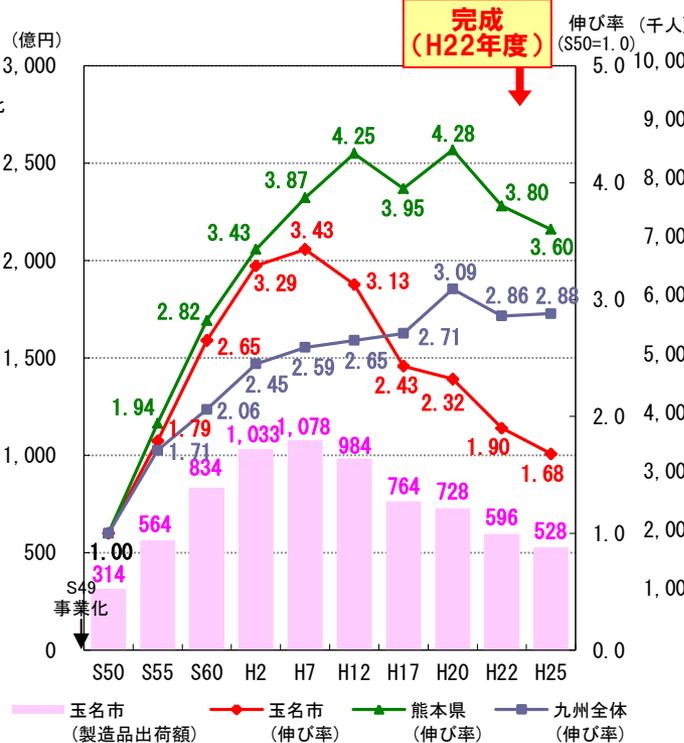
- 玉名市の産業別就業人口の割合は、第一次産業が減少し、第三次産業が増加している。
- 製造品出荷額では、平成7年をピークに減少傾向である。
- 観光入込客数は、平成22年まで減少し、その後増加傾向となっている。

■産業別就業人口構成比の推移



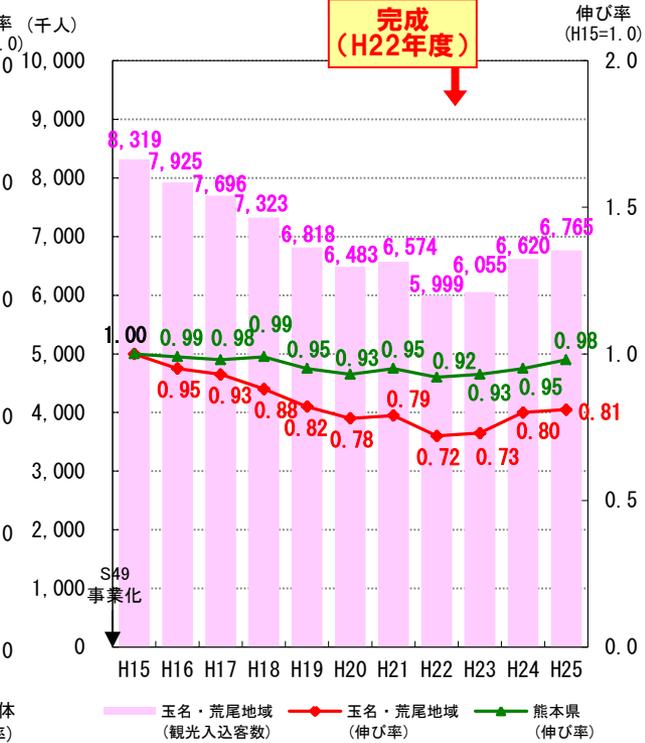
資料：S50～H22：国勢調査

■製造品出荷額の推移



資料：S50～H25：工業統計調査

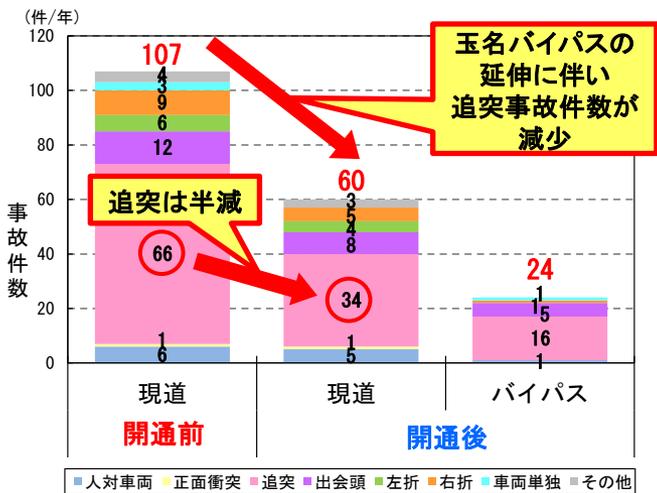
■観光入込客数の推移



資料：H15～H25：熊本県観光統計

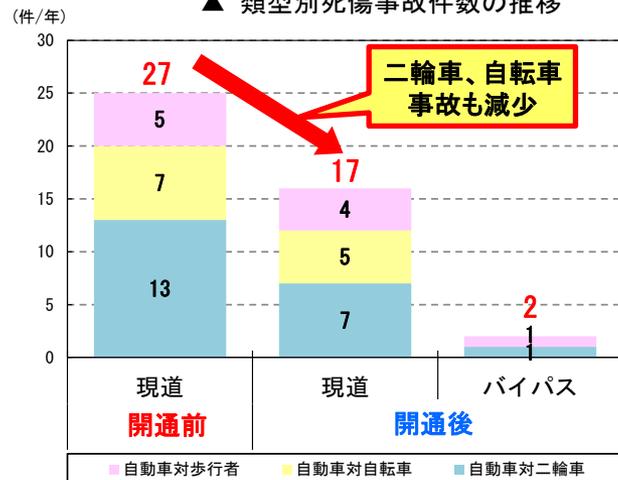
3. 事業の効果の発現状況(交通安全性の向上)

- 死傷事故件数は、玉名バイパスの開通とともに、追突事故を中心に減少している。
- 並行現道の区間別に着目してもバイパスの起終点付近を除き、主要な交差点で減少している。



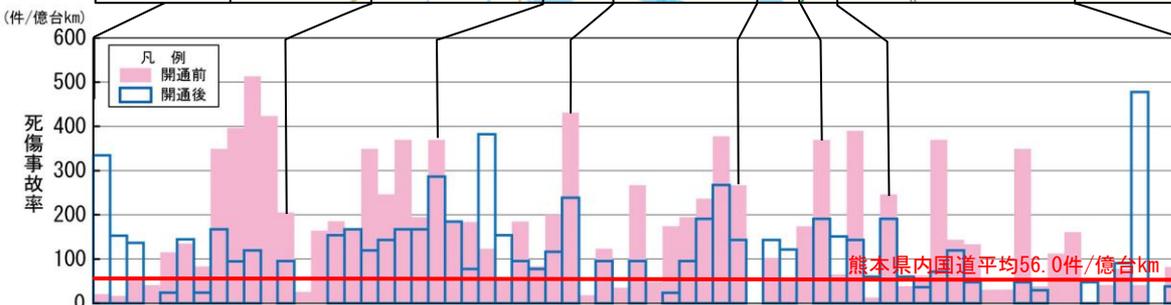
資料：交通事故統合データベース (開通前:H16~H22、開通後:H23~H25)

▲ 類型別死傷事故件数の推移



資料：交通事故統合データベース (開通前:H16~H22、開通後:H23~H25)

▲ 二輪車、自転車、歩行者事故件数の推移



資料：交通事故統合データベース (開通前:H16~H22、開通後:H23~H25)

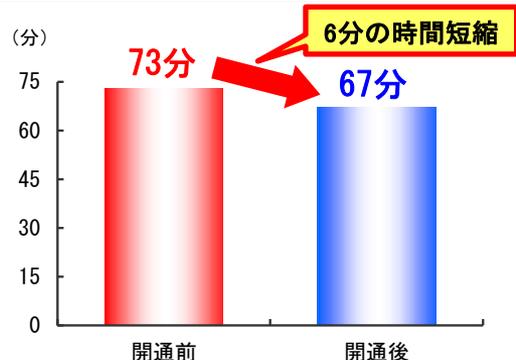
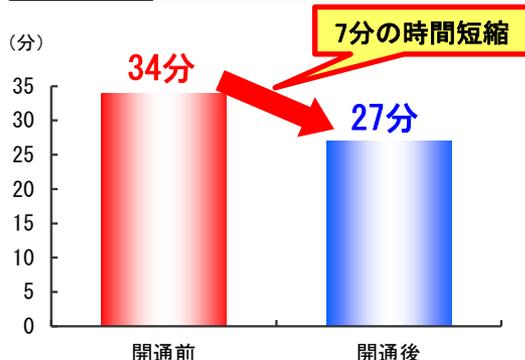
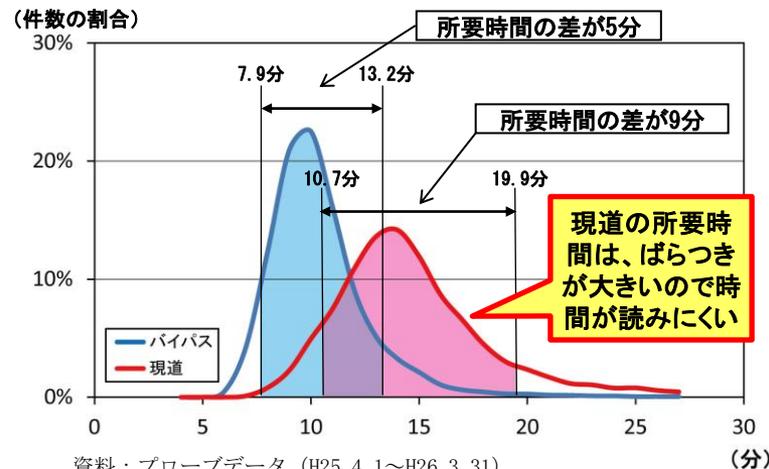
▲ 事故発生状況

◆ 学校関係者の声

- ・国道208号現道の大型車の交通量が減少し、歩道が狭い箇所でも生徒が安全に通学できるようになった。
- ・原付の通学生徒が、大型車から追越されることが減って、安全に通学できるようになった。

3. 事業の効果の発現状況(道路の時間信頼性向上)

- 玉名バイパスの整備により、新幹線「新玉名駅」から各方面への所要時間の短縮効果が得られている。
- 新幹線駅への所要時間が予想できるようになり、時間信頼性が向上している。



◆ 道路利用者の声

・新玉名駅付近へ通勤しており、バイパス開通後は定時性が確保されたので、ありがたい。

◆ 新幹線利用者の声

・遠方の事業所から玉名へ出張する際に新幹線を利用しており、玉名の事業所から新玉名駅へ車で送迎を依頼している。新幹線の到着時刻に合わせて迎えに来てもらう際に、バイパスを利用することで時間が読みやすくなっている。

▲ 所要時間の変化(新玉名駅～長洲町)
 ※ 開通前の並行現道は、H19. 11. 20旅行速度
 開通後のバイパスは、プローブデータ(H25. 4. 1～H26. 3. 31)を使用。その他はH22道路交通センサス。

4. 費用対効果分析の算定基礎となった要因の変化

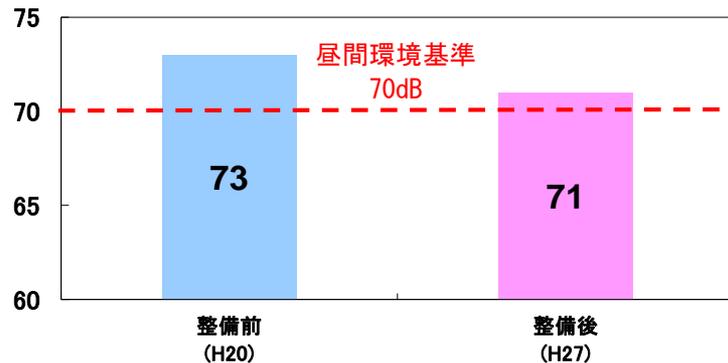
	前回評価 (H22年度)	今回評価 (H27年度)
事業延長	L=8.5km	L=8.5km
幅員	W=12.0m(2車線)	W=12.0m(2車線)
交通量	123~219万台/日 (計画時)	175万台/日 (実績)
事業費	約340億円	約340億円

5. 事業実施による環境の変化

○玉名バイパスの開通に伴い、国道208号の交通がバイパスに転換したことにより、夜間騒音では、5dB低減し、環境基準を達成した。

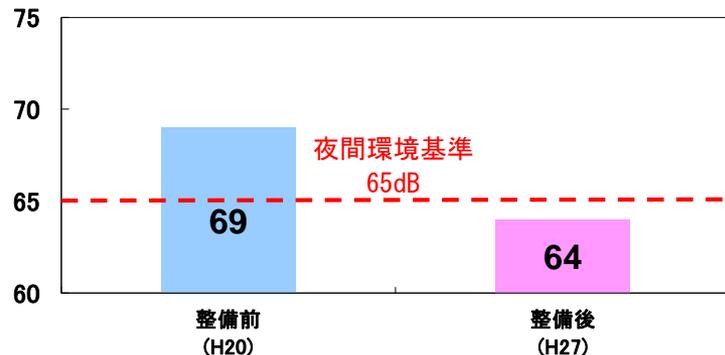
■ 昼間

(dB)



■ 夜間

(dB)



※調査地点：国道208号 玉名市築地
資料：環境センサス、騒音調査結果

▲ 国道208号の沿道状況

▲ 国道208号の騒音の変化

6. 対応方針(案)

○改善措置の必要性

- ◆玉名バイパスは、玉名市街地及び周辺地域の交通混雑の緩和や交通安全性の向上等を目的とした延長約8.5kmの事業である。
- ◆玉名バイパスの開通により、「交通混雑の緩和」、「交通安全性の向上」について、**一定の効果が得られており、当面の改善措置の必要はない。**

○今後の事後評価の必要性

- ◆事業目的に見合った事業効果の発現が確認されており、**更なる事後評価の必要はない。**

○同種事業の計画・調査のあり方等

- ◆玉名バイパスは、広大な範囲(約6万 m^2)の埋蔵文化財調査が必要となったが、県・市と調整協議を実施し、工事工程に遅れが出ないように計画的に発掘調査を実施できた。
- ◆事業期間の長期化をさけるため、広大な範囲の埋蔵文化財調査が必要な場合、早い段階から計画的かつ十分な関係機関との連絡・調整が必要である。

卷 末 資 料

様式 1 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

事業名	国道208号 玉名ハイパス
事業主体	九州地方整備局

●事業の効果や必要性の評価に対応する事後評価項目

政策目標	指標 (対象となる指標のみ記載。効果が確認されるものは口を■に変更)	指標チェックの根拠
1. 活力 円滑な モビリティの 確保	<ul style="list-style-type: none"> ● 現道等の年間渋滞損失時間 (人・時間) 及び削減率 □ 現道等における混雑時旅行速度が20km/h未満であった区間の旅行速度の改善状況 □ 現道又は並行区間等における踏切道の除去もしくは交通改善の状況 ● 当該路線の整備によるバス路線の利便性向上の状況 ● 新幹線駅もしくは特急停車駅へのアクセス向上の状況 □ 第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上の状況 □ 重要港湾もしくは特定重要港湾へのアクセス向上の状況 □ 農林水産業を主体とする地域において農林水産品の流通の利便性向上の状況 □ 現道等における総重量25tの車両もしくは180規格背高海上コンテナ輸送車が通行できない区間が解消 	<p>区間b (並行区間) について：国道208号 (玉名市寺田～玉名市岱明町開田) 並行区間の損失時間：107.7万人・時間/年 並行区間の損失削減率：7割削減</p> <p>並行する国道208号 (環道) を通るバス路線の利便性が向上</p> <p>新幹線駅へのアクセス向上が図られる (長洲駅役場⇒新玉名駅) 約7分短縮 [整備前約34分⇒整備後約27分]：国道208号玉名ハイパス (玉名市河崎～玉名市岱明町開田)</p>
物流効率化 の支援	<ul style="list-style-type: none"> □ 都市再生プロジェクトの支援に関する効果 □ 広域道路整備基本計画に位置づけのある環状道路が形成 (又は一部形成) されたことによる効果 ● 市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携に関する効果 □ 中心市街地内で行われたことによる効果 □ 幹線都市計画道路網密度が1.5km/km2以下である市街地内での事業である □ D10区域内の都市計画道路整備であり、市街地の都市計画道路網密度が向上 □ 対象区間が事業実施前に連絡道路がなかった住宅地開発 (300戸以上又は16ha以上、大都市においては100戸以上又は5ha以上) への連絡道路となった 	<p>新玉名駅周辺地域等整備基本計画 (大規模店舗が2店立地)</p>
都市の再生		

1. 活力	国土・地域ネットワークの構築	<input type="checkbox"/> 高速自動車国道と並行する自専道（A'路線）としての位置づけあり <input type="checkbox"/> 地域高規格道路の位置づけあり <input type="checkbox"/> 当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する <input type="checkbox"/> 当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する <input type="checkbox"/> 現道等における交通不能区間が解消 <input type="checkbox"/> 現道等における大型車のすれ違い困難区間が解消 <input checked="" type="checkbox"/> 日常活動圏の中心都市へのアクセス向上の状況 熊本市（熊本地方生活圏中心都市）へのアクセス向上が見込まれる（荒尾市⇒熊本市） 約5分短縮〔整備前約100分⇒整備後約95分〕：国道208号五名ハイパス（五名市寺田～五名市岱明町開田）	
	個性ある地域形成	<input type="checkbox"/> 鉄道や河川等により一体的発展が阻害されていた地区の一体的発展への寄与の状況 <input type="checkbox"/> 拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントの支援に関する効果 <input type="checkbox"/> 主要な観光地へのアクセス向上による効果 <input type="checkbox"/> 特別立法に基づく事業としての効果 <input type="checkbox"/> 新規整備の公共施設と直結されたことによる効果	
		<input type="checkbox"/> 歴史的景観を活かした道路整備や中心商店街のシンポル的な道路整備等、特色あるまちづくりに資する事業としての効果 <input type="checkbox"/> 自転車利用空間が整備されたことによる当該区間の歩行者・自転車の通行の快適・安全性向上の状況 <input type="checkbox"/> 交通バリアフリー法に基づく重点整備地区における特定経路を形成する区間が新たにバリアフリー化された	
	暮らし	歩行者・自転車のための生活空間の形成	<input type="checkbox"/> 対象区間が電線類地中化5ヶ年計画に位置づけあり <input type="checkbox"/> 市街地又は歴史景観地区（歴史的風土特別保存区域及び重要伝統的建造物保存地区）等の幹線道路において新たに無電柱化を達成
		無電柱化による美しい町並みの形成	<input checked="" type="checkbox"/> 三次医療施設へのアクセス向上の状況 熊尾市（荒尾市役所）⇒第三次救急医療施設（国立病院機構熊本医療センター） 約5分短縮〔整備前約104分⇒整備後約99分〕：国道208号五名ハイパス（五名市寺田～五名市岱明町開田）
	安全で安心できるくらしの確保		

3. 安全	<p>安全な生活環境の確保</p> <p>災害への備え</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 現道等における交通量の減少、歩道の設置又は線形不良区間の解消等による安全性向上の状況 □ 歩道が無い又は狭小な区間に歩道が設置されたことによる安全性向上の状況 □ 近隣市へのルートが1つしかなく、災害による1～2箇所の道路寸断で孤立化する集落が解消 ● 対象区間が、都道府県地球防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急事業五ヶ年計画に位置づけのある路線（以下「緊急輸送道路」という）として位置づけあり □ 緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成 □ 並行する高速ネットワークの代替路線として機能 □ 現道等の防災点検又は震災点検要対策箇所もしくは架替の必要のある老朽橋梁における通行規制等が解消 □ 現道等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間が解消 □ 避難路へ1km以内で到達できる地区が新たに増加 □ 幅員6m以上の道路がないため消火活動が出来ない地区が解消 □ 密集市街地における事業で火災時の延焼遮断帯として機能 	<p>対象区間の現道自動車交通量（国道208号：25,568台/日（H2）⇒16,326台/日（H27）） 対象区間の現道における死傷事故件数の減少（国道208号：107件/年⇒60件/年） ※開通前（H16～H22）、開通後（H23～H25）の年平均の死傷事故件数</p>
4. 環境	地球環境の保全	<ul style="list-style-type: none"> ● 対象道路の整備により、削減される自動車からのCO₂排出量 ● 現道等における自動車からのNO₂排出削減率 ● 現道等における自動車からのSPM排出削減率 □ 現道等で騒音レベルが夜間要調度を超えていた区間の騒音レベルの改善の状況 □ その他、環状や景観上の効果 	<p>CO₂排出削減量：1,963t-CO₂/年 （未整備 891,540 t-CO₂/年 ⇒ 整備後 889,577 t-CO₂/年）</p> <p>評価対象区間（現道等）：国道208号（玉名市寺田～玉名市岱明町開田） 排出削減率：約5割削減</p> <p>評価対象区間（現道等）：国道208号（玉名市寺田～玉名市岱明町開田） 排出削減率：約6割削減</p>
5. その他	他のプログラムとの関係	<ul style="list-style-type: none"> □ 道路の整備に関するプログラム又は都市計画道路整備プログラムに位置づけられている □ 関連する大規模道路事業と一体的整備の必要性または一体的整備による効果 □ 他機関との連携プログラムに関する効果 □ その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果 	

費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拓・BP・その他の別
国道208号	玉名バイパス	8.5km	二次改築	BP

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
10,200~20,500	2	九州地方整備局

① 費用

	事業費	維持管理費	合計
基準年	平成27年度		
単純合計	328億円	47億円	375億円
基準年における 現在価値 (C)	494億円	34億円	528億円

② 便益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合計
基準年	平成27年度			
供用年	平成7年度			
単年便益 (初年便益)	0.12億円	0.03億円	0.00億円	0.15億円
基準年における 現在価値 (B)	425億円	37億円	19億円	481億円

③ 結 果

費用便益比 (B/C)	0.9
経済的純現在価値 (B-C)	-47億円
経済的内部収益率 (EIRR)	3.6%

注) 費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

④ 感 度 分 析

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比 (B/C)
交通量	10,200~20,500	±10%	0.5~1.2
事業費	328億円	±10%	0.8~1.0
事業期間	40年	±20%	0.7~1.2

交通状況の変化

様式-3①

事業名： 国道208号 玉名バイパス

(推計時点 H42年)

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 [玉名バイパス] : 8.5km	交通量	[台/日]	0.00	14,200	
	走行時間	[分]	0.00	11	
	走行時間費用	[億円/年]	0.00	27	
②主な周辺道路	現道(国道208号) : 7.2km	交通量	[台/日]	16,300	12,200
		走行時間	[分]	24	15
		走行時間費用	[億円/年]	69	34
	国道501号 : 14.5km	交通量	[台/日]	9,500	7,900
		走行時間	[分]	23	23
		走行時間費用	[億円/年]	40	33
	(主)大牟田植木線 : 13.7km	交通量	[台/日]	5,900	5,300
		走行時間	[分]	21	21
		走行時間費用	[億円/年]	24	22
	(主)玉名八女線 : 3.2km	交通量	[台/日]	5,600	4,700
		走行時間	[分]	4.6	4.6
		走行時間費用	[億円/年]	4.5	3.7
	(一)玉名植木線 : 5.2km	交通量	[台/日]	4,100	3,900
		走行時間	[分]	15	15
		走行時間費用	[億円/年]	11	10
③その他道路合計 1,051.7km	走行時間費用	[億円/年]	3,061	3,059	

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：1,104.0km	走行時間短縮便益	[億円/年]	3,209	3,189	20

事業名： 国道208号 玉名バイパス



費用便益分析の条件

事業名：国道208号 玉名バイパス

(2)

項目		チェック欄	
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (平成20年11月 国土交通省 道路局 都市・地域整備局)	<input checked="" type="checkbox"/>	
	その他	<input type="checkbox"/>	
分析の基本的事項	分析対象期間	50年間	
	社会的割引率	4%	
	基準年次	平成27年	
交通流の推計時点	1時点のみ推計	<input type="checkbox"/>	
	複数時点での推計	<input checked="" type="checkbox"/> (H17,H42)	
推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計	<input checked="" type="checkbox"/>	
	整備の有無のいずれかのみ推計	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	
	いずれかのみ推計の場合	いずれかのみ推計とした理由を記載	
推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	<input checked="" type="checkbox"/> (H17センサス)	
	パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)	<input type="checkbox"/>	
	その他()	<input type="checkbox"/>	
開発交通量の考慮	無	<input checked="" type="checkbox"/>	
	有	<input type="checkbox"/>	
	有の場合のみ	考慮した開発交通量(トリップ数) ()台トリップ/日 考慮した理由を記載	
配分交通量の推計手法	Q-V式を用いた配分	<input type="checkbox"/>	
	転換率式を用いた配分	<input type="checkbox"/>	
	Q-V式と転換率式の併用による配分	<input checked="" type="checkbox"/>	
	均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)	<input type="checkbox"/>	
	簡易手法	<input type="checkbox"/>	
	簡易手法の採択理由	小規模事業である	<input type="checkbox"/>
		山間部海岸部で併行道路が少ない	<input type="checkbox"/>
		その他()	
	簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)		
速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付けして設定	<input checked="" type="checkbox"/>	
	採用理由を記載	交通量が、交通容量(Qmax~Qmin)以上の路線、交通容量程度の路線などが混在した配分結果となっているため、費用便益算出においては、速度差の生ずる「加重平均速度」を用いた。	
	最終配分の速度	<input type="checkbox"/>	
	採用理由を記載		
	その他()	<input type="checkbox"/>	

事業名：国道208号 玉名バイパス

(3)

項目		チェック欄		
便益の算定	休日交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	面的に考慮	<input type="checkbox"/>
			対象路線のみ考慮	<input type="checkbox"/>
	災害等による通行止めの影響	考慮する場合のみ	採用した休日係数 休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を記載	() %
			採用した通行止め日数 採用した通行止め日数の考え方を記載	() 日
		考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
	冬期交通の影響	考慮する場合のみ	とり止め交通を考慮する とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合はその考え方を記載	<input type="checkbox"/>
			採用した冬期日数 採用した冬期日数の考え方を記載	() 日
考慮しない		<input checked="" type="checkbox"/>		
考慮する		<input type="checkbox"/>		
交通流推計の時点以外の便益の算定	ブロック別・車種別走行台キロの伸び率による設定	<input checked="" type="checkbox"/>		
	その他 ()	<input type="checkbox"/>		
車種別時間価値原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
車種別走行経費原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
交通事故減少便益算定	中央分離帯の有無を考慮	<input checked="" type="checkbox"/>		
	中央分離帯の有無を考慮しない	<input type="checkbox"/>		
走行時間短縮・走行経費減少・交通事故減少以外の便益	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
	考慮する	<input type="checkbox"/>		
その他				

事業名：国道208号 玉名バイパス

(4)

項目		チェック欄		
費用の算定	事業費	詳細事業計画による値を採用	<input checked="" type="checkbox"/>	
		標準投資パターンを採用	<input type="checkbox"/>	
		その他()	<input type="checkbox"/>	
	維持管理費	維持管理費の設定根拠を記載 当該道路周辺地域における直轄国道の維持管理等に要する実績経費(過去3年間：H24～H26)に基づく		
	雪寒費	積雪地域または寒冷地域である	<input type="checkbox"/>	
	当該道路整備が行われない場合の費用	考慮しない	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>
			考慮する	<input type="checkbox"/>
		考慮する場合のみ	事業費を考慮	<input type="checkbox"/>
			維持管理費を考慮	<input type="checkbox"/>
			当該道路整備が行われない場合の費用を考慮した理由及び考え方を記載(対策内容、費用等)	
その他				
4. その他				
.....				
.....				
.....				
.....				
.....				
.....				
.....				

費用の現在価値算定表

				維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)			
箇所名: 国道208号 玉名バイパス				単価(億円)	延長(km)	単純単価(億円)	
				0.16	8.5	1.34	
年次	年度	割戻率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純単価	現在価値	単純単価	現在価値
-21年目	S 49	4.9931	66.9	0.09	0.61		
-20年目	S 50	4.8010	70.7	0.09	0.56		
-19年目	S 51	4.6164	76.7	0.03	0.16		
-18年目	S 52	4.4388	81.3	0.00	0.00		
-17年目	S 53	4.2681	84.7	0.05	0.23		
-16年目	S 54	4.1039	86.9	0.10	0.43		
-15年目	S 55	3.9461	92.4	0.20	0.78		
-14年目	S 56	3.7943	94.8	0.10	0.36		
-13年目	S 57	3.6484	95.8	0.20	0.69		
-12年目	S 58	3.5081	96.8	0.11	0.36		
-11年目	S 59	3.3731	98.7	0.10	0.31		
-10年目	S 60	3.2434	99.5	0.20	0.59		
-9年目	H 61	3.1187	101.2	4.20	11.79		
-8年目	H 62	2.9987	101.0	1.65	4.46		
-7年目	H 63	2.8834	101.5	6.00	15.53		
-6年目	H 1	2.7725	104.2	3.66	8.88		
-5年目	H 2	2.6658	106.5	6.02	13.73		
-4年目	H 3	2.5633	109.1	9.87	21.13		
-3年目	H 4	2.4647	110.6	15.61	31.70		
-2年目	H 5	2.3699	110.9	13.19	25.67		
-1年目	H 6	2.2788	110.8	7.27	13.62		
供用開始年次	H 7	2.1911	109.9	10.25	18.62	0.15	0.27
1年目	H 8	2.1068	109.5	3.67	6.44	0.15	0.26
2年目	H 9	2.0258	110.4	3.44	5.76	0.15	0.24
3年目	H 10	1.9479	109.9	2.63	4.24	0.15	0.24
4年目	H 11	1.8730	108.4	7.10	11.17	0.15	0.23
5年目	H 12	1.8009	107.2	38.66	59.17	0.15	0.22
6年目	H 13	1.7317	105.7	20.99	31.33	0.15	0.22
7年目	H 14	1.6651	103.8	31.10	45.44	0.15	0.21
8年目	H 15	1.6010	102.3	14.02	19.99	0.34	0.48
9年目	H 16	1.5395	101.0	9.16	12.72	0.34	0.47
10年目	H 17	1.4802	99.6	18.35	24.84	0.34	0.46
11年目	H 18	1.4233	98.7	15.81	20.77	0.34	0.44
12年目	H 19	1.3686	97.6	13.79	17.62	0.34	0.43
13年目	H 20	1.3159	96.8	16.38	20.28	0.63	0.78
14年目	H 21	1.2653	95.6	25.52	30.78	0.63	0.76
15年目	H 22	1.2167	93.7	22.66	26.80	0.63	0.74
16年目	H 23	1.1699	92.1	4.95	5.73	1.24	1.44
17年目	H 24	1.1249	91.3	0.57	0.64	1.24	1.40
18年目	H 25	1.0816	91.1	0.43	0.46	1.24	1.35
19年目	H 26	1.0400	91.1			1.24	1.29
20年目	H 27	1.0000	91.1			1.24	1.24
21年目	H 28	0.9615	91.1			1.24	1.20
22年目	H 29	0.9246	91.1			1.24	1.15
23年目	H 30	0.8890	91.1			1.24	1.11
24年目	H 31	0.8548	91.1			1.24	1.06
25年目	H 32	0.8219	91.1			1.24	1.02
26年目	H 33	0.7903	91.1			1.24	0.98
27年目	H 34	0.7599	91.1			1.24	0.95
28年目	H 35	0.7307	91.1			1.24	0.91
29年目	H 36	0.7026	91.1			1.24	0.87
30年目	H 37	0.6756	91.1			1.24	0.84
31年目	H 38	0.6496	91.1			1.24	0.81
32年目	H 39	0.6246	91.1			1.24	0.78
33年目	H 40	0.6006	91.1			1.24	0.75
34年目	H 41	0.5775	91.1			1.24	0.72
35年目	H 42	0.5553	91.1			1.24	0.69
36年目	H 43	0.5339	91.1			1.24	0.66
37年目	H 44	0.5134	91.1			1.24	0.64
38年目	H 45	0.4936	91.1			1.24	0.61
39年目	H 46	0.4746	91.1			1.24	0.59
40年目	H 47	0.4564	91.1			1.24	0.57
41年目	H 48	0.4388	91.1			1.24	0.55
42年目	H 49	0.4220	91.1			1.24	0.52
43年目	H 50	0.4057	91.1			1.24	0.50
44年目	H 51	0.3901	91.1			1.24	0.49
45年目	H 52	0.3751	91.1			1.24	0.47
46年目	H 53	0.3607	91.1			1.24	0.45
47年目	H 54	0.3468	91.1			1.24	0.43
48年目	H 55	0.3335	91.1			1.24	0.41
49年目	H 56	0.3207	91.1	-64.02	-20.53	1.24	0.40
合計				264.20	493.88	47.02	34.29
単純事業費計				328.22		47.02	

注1) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

便益の現在価値算定表
箇所名：国道208号 五名バイパス

年次 （基準年） H27 H28	総走行台数Dの年次別伸び率 （南九州ローカル）			GDP デフレーター	走行時間短縮便益(億円)			走行経費減少便益(億円)			事故減少便益(億円)			合計 （億円）				
	乗用車種	小型貨物	普通貨物		乗用車種	小型貨物	普通貨物	乗用車種	小型貨物	普通貨物	乗用車種	小型貨物	普通貨物	①×(A)	②計	③×(A)	便益合計 (①~③)	割引率4%
1年目	7	1.04769	0.98918	0.98918	1.02401	0.05	0.01	0.05	0.12	0.21	0.01	0.00	0.00	0.03	0.05	0.00	0.15	0.27
2年目	8	1.04552	0.98907	0.98907	1.02345	0.05	0.01	0.05	0.12	0.21	0.01	0.00	0.00	0.03	0.05	0.00	0.15	0.26
3年目	9	1.04354	0.98895	0.98895	1.02291	0.06	0.01	0.05	0.12	0.20	0.01	0.00	0.00	0.03	0.05	0.00	0.15	0.25
4年目	10	1.04172	0.98882	0.98882	1.02240	0.06	0.01	0.05	0.12	0.20	0.01	0.00	0.00	0.03	0.05	0.00	0.15	0.25
5年目	11	1.02381	0.98233	0.98233	1.01269	0.06	0.01	0.05	0.12	0.20	0.01	0.00	0.00	0.03	0.05	0.00	0.15	0.24
6年目	12	1.02226	0.98227	0.98227	1.01253	0.06	0.01	0.05	0.13	0.19	0.01	0.00	0.00	0.03	0.05	0.00	0.15	0.24
7年目	13	1.02273	0.98221	0.98221	1.01238	0.06	0.01	0.05	0.13	0.19	0.01	0.00	0.00	0.03	0.04	0.00	0.16	0.23
8年目	14	1.02223	0.98215	0.98215	1.01223	0.07	0.01	0.05	0.13	0.19	0.01	0.00	0.00	0.03	0.04	0.00	0.16	0.23
9年目	15	1.02174	0.98209	0.98209	1.01208	0.39	0.06	0.26	0.72	1.02	0.15	0.06	0.12	0.34	0.48	0.16	1.21	1.73
10年目	16	1.02128	0.98202	0.98202	1.01193	0.40	0.06	0.26	0.72	1.01	0.16	0.06	0.12	0.34	0.47	0.16	1.22	1.69
11年目	17	0.99579	0.98028	0.98953	0.99399	0.41	0.06	0.26	0.73	0.99	0.16	0.06	0.12	0.34	0.46	0.16	1.23	1.67
12年目	18	0.99577	0.98018	0.98942	0.99395	0.41	0.06	0.26	0.72	0.99	0.16	0.06	0.12	0.34	0.44	0.16	1.22	1.60
13年目	19	0.99575	0.98009	0.98931	0.99391	0.41	0.06	0.25	0.72	0.92	0.16	0.06	0.12	0.33	0.43	0.16	1.21	1.55
14年目	20	0.99573	0.98009	0.98919	0.99388	0.42	0.06	0.25	0.72	0.92	0.16	0.06	0.12	0.33	0.43	0.16	1.21	1.55
15年目	21	0.99571	0.98007	0.98907	0.99384	0.43	0.06	0.25	0.72	0.92	0.16	0.06	0.12	0.33	0.43	0.16	1.21	1.55
16年目	22	0.99569	0.98007	0.98907	0.99384	0.43	0.06	0.25	0.72	0.92	0.16	0.06	0.12	0.33	0.43	0.16	1.21	1.55
17年目	23	0.99568	0.98008	0.98908	0.99376	0.43	0.06	0.25	0.72	0.92	0.16	0.06	0.12	0.33	0.43	0.16	1.21	1.55
18年目	24	0.99566	0.98007	0.98907	0.99372	0.43	0.06	0.25	0.72	0.92	0.16	0.06	0.12	0.33	0.43	0.16	1.21	1.55
19年目	25	0.99564	0.98006	0.98906	0.99368	0.43	0.06	0.25	0.72	0.92	0.16	0.06	0.12	0.33	0.43	0.16	1.21	1.55
20年目	26	0.99562	0.98005	0.98905	0.99364	0.43	0.06	0.25	0.72	0.92	0.16	0.06	0.12	0.33	0.43	0.16	1.21	1.55
21年目	27	0.99560	0.98004	0.98904	0.99360	0.43	0.06	0.25	0.72	0.92	0.16	0.06	0.12	0.33	0.43	0.16	1.21	1.55
22年目	28	0.99558	0.98003	0.98903	0.99356	0.43	0.06	0.25	0.72	0.92	0.16	0.06	0.12	0.33	0.43	0.16	1.21	1.55
23年目	29	0.99556	0.98002	0.98902	0.99352	0.43	0.06	0.25	0.72	0.92	0.16	0.06	0.12	0.33	0.43	0.16	1.21	1.55
24年目	30	0.99554	0.98001	0.98901	0.99348	0.43	0.06	0.25	0.72	0.92	0.16	0.06	0.12	0.33	0.43	0.16	1.21	1.55
25年目	31	0.99552	0.98000	0.98900	0.99344	0.43	0.06	0.25	0.72	0.92	0.16	0.06	0.12	0.33	0.43	0.16	1.21	1.55
26年目	32	0.99550	0.98000	0.98900	0.99340	0.43	0.06	0.25	0.72	0.92	0.16	0.06	0.12	0.33	0.43	0.16	1.21	1.55
27年目	33	0.99548	0.98000	0.98900	0.99336	0.43	0.06	0.25	0.72	0.92	0.16	0.06	0.12	0.33	0.43	0.16	1.21	1.55
28年目	34	0.99546	0.98000	0.98900	0.99332	0.43	0.06	0.25	0.72	0.92	0.16	0.06	0.12	0.33	0.43	0.16	1.21	1.55
29年目	35	0.99544	0.98000	0.98900	0.99328	0.43	0.06	0.25	0.72	0.92	0.16	0.06	0.12	0.33	0.43	0.16	1.21	1.55
30年目	36	0.99542	0.98000	0.98900	0.99324	0.43	0.06	0.25	0.72	0.92	0.16	0.06	0.12	0.33	0.43	0.16	1.21	1.55
31年目	37	0.99540	0.98000	0.98900	0.99320	0.43	0.06	0.25	0.72	0.92	0.16	0.06	0.12	0.33	0.43	0.16	1.21	1.55
32年目	38	0.99538	0.98000	0.98900	0.99316	0.43	0.06	0.25	0.72	0.92	0.16	0.06	0.12	0.33	0.43	0.16	1.21	1.55
33年目	39	0.99536	0.98000	0.98900	0.99312	0.43	0.06	0.25	0.72	0.92	0.16	0.06	0.12	0.33	0.43	0.16	1.21	1.55
34年目	40	0.99534	0.98000	0.98900	0.99308	0.43	0.06	0.25	0.72	0.92	0.16	0.06	0.12	0.33	0.43	0.16	1.21	1.55
35年目	41	0.99532	0.98000	0.98900	0.99304	0.43	0.06	0.25	0.72	0.92	0.16	0.06	0.12	0.33	0.43	0.16	1.21	1.55
36年目	42	0.99530	0.98000	0.98900	0.99300	0.43	0.06	0.25	0.72	0.92	0.16	0.06	0.12	0.33	0.43	0.16	1.21	1.55
37年目	43	0.99528	0.98000	0.98900	0.99296	0.43	0.06	0.25	0.72	0.92	0.16	0.06	0.12	0.33	0.43	0.16	1.21	1.55
38年目	44	0.99526	0.98000	0.98900	0.99292	0.43	0.06	0.25	0.72	0.92	0.16	0.06	0.12	0.33	0.43	0.16	1.21	1.55
39年目	45	0.99524	0.98000	0.98900	0.99288	0.43	0.06	0.25	0.72	0.92	0.16	0.06	0.12	0.33	0.43	0.16	1.21	1.55
40年目	46	0.99522	0.98000	0.98900	0.99284	0.43	0.06	0.25	0.72	0.92	0.16	0.06	0.12	0.33	0.43	0.16	1.21	1.55
41年目	47	0.99520	0.98000	0.98900	0.99280	0.43	0.06	0.25	0.72	0.92	0.16	0.06	0.12	0.33	0.43	0.16	1.21	1.55
42年目	48	0.99518	0.98000	0.98900	0.99276	0.43	0.06	0.25	0.72	0.92	0.16	0.06	0.12	0.33	0.43	0.16	1.21	1.55
43年目	49	0.99516	0.98000	0.98900	0.99272	0.43	0.06	0.25	0.72	0.92	0.16	0.06	0.12	0.33	0.43	0.16	1.21	1.55
44年目	50	0.99514	0.98000	0.98900	0.99268	0.43	0.06	0.25	0.72	0.92	0.16	0.06	0.12	0.33	0.43	0.16	1.21	1.55
45年目	51	0.99512	0.98000	0.98900	0.99264	0.43	0.06	0.25	0.72	0.92	0.16	0.06	0.12	0.33	0.43	0.16	1.21	1.55
46年目	52	0.99510	0.98000	0.98900	0.99260	0.43	0.06	0.25	0.72	0.92	0.16	0.06	0.12	0.33	0.43	0.16	1.21	1.55
47年目	53	0.99508	0.98000	0.98900	0.99256	0.43	0.06	0.25	0.72	0.92	0.16	0.06	0.12	0.33	0.43	0.16	1.21	1.55
48年目	54	0.99506	0.98000	0.98900	0.99252	0.43	0.06	0.25	0.72	0.92	0.16	0.06	0.12	0.33	0.43	0.16	1.21	1.55
49年目	55	0.99504	0.98000	0.98900	0.99248	0.43	0.06	0.25	0.72	0.92	0.16	0.06	0.12	0.33	0.43	0.16	1.21	1.55
50年目	56	0.99502	0.98000	0.98900	0.99244	0.43	0.06	0.25	0.72	0.92	0.16	0.06	0.12	0.33	0.43	0.16	1.21	1.55
合計						501.06	96.42	46.27	643.75	425.23	43.71	5.39	6.35	55.44	37.18	24.76	18.52	723.96

路線名	箇所名	車線数	延長
国道208号	玉名バイパス	2	8.5km

■事業費内訳

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考	
①工事費	改良費					11,615	
	土工		m ³	2,822,023	3,261	切土(1,184,510m ³)、盛土(1,533,483m ³)、捨土(104,030m ³)	
	軟弱地盤改良工		m ³	1,087,206	4,732		
	法面工		m ²	256,637	442	切土法面、盛土法面	
	擁壁工		式	1	623	重力式擁壁、ブロック積擁壁、プレキャストL型擁壁	
	管渠工		m	17,023	1,049		
	函渠工		m	677	370	4箇所	
	排水工		m	43,833	738		
	中央分離帯工		m	500	28		
	雑工		式	1	371		
	橋梁費					6,697	
		100m以上		m	767	6,251	鋼連続高架橋1橋
		100m未満		m	131	446	鋼橋1橋、PC橋2橋
	トンネル費						
		NATM		m			
		シールド		m			
	IC・JCT費						
		IC		箇所			
		JCT		箇所			
	舗装費					894	
		車道舗装		m ²	47,000	783	
	歩道舗装		m ²	29,058	111		
付帯施設費					403		
	交通管理施設工		式	1	403	標識工、防護柵工、道路照明、区画線、縁石工	
	遮音壁		m				
②用地及補償費	用地費					6,402	
		宅地		m ²	344,700	6,402	
		田畑		m ²			
		山林・原野		m ²			
		その他		m ²			
		補償費		式	1	3,026	
③間接経費					4,962	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費等	
全体事業費					33,998		

路線名	箇所名	車線数	延長
国道208号	玉名バイパス	2	8.5km

■維持管理費内訳

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	8.5	932	巡回、清掃、除草、除雪等
修繕費	式	1	4,120	路面補修、構造物の点検・補修等
維持管理費合計			5,052	

【単価等について】

○維持管理費は、当該道路周辺地域における直轄国道の維持管理等に要する実績経費に基づき算出。